

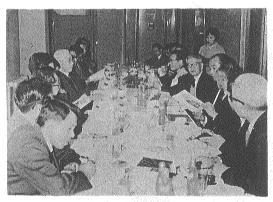
第9回 写真コンクール作品「佐島石の石切場」 燃料部 石油課 三 梨

"佐島石"の石切場

三浦半島西岸 佐島にある石切場で 岩相は安山岩質の砂岩である. 房総半島や三浦半島では 第三紀中新世の最末期から 鮮新世の始めの時期にこの種の砂岩が多く 有名なものでは 房総半島の鋸山 高宕山とか三浦半島の鷹取山などの石切場がある. 佐島石もその1つである. 大谷石などより ずつと黒ずんだ色をし 石垣や土台石に使われているが ラミナやうすい単層の入らない塊状で硬いものが喜ばれている.

この種の砂岩の分布は 大きいが 全部が石材に 適しているわけではなく 石切場のある所は その ごく一部である.

その場所を地質的にみると 地層の堆積盆地内での部分的な隆起部にあたり また地層が著しく収斂 (うすく)している部分に当たっている. これからは想像だが 隆起部のため 海流の影響で軽い細かいものが堆積しにくい環境にあったことと 堆積速度が遅いこともあって Bryozoa (蘚苔虫類(石灰質))などが生棲して遺骸となって入っているため 岩石ぜんたいが石灰質となって硬くなり おあつらえ向きのものができ上がったのではなかろうか.



地質ニュース読者のつどい

地質ニュース「読者のつどい」開催

去る2月12日 新宿メーフラワーで 各界ニュース読者14名を招待して 第一回「読者のつどい」を開催した。 席上ニュースの編集・内容・今後の計画等につき活酸な討論が行なわれ 盛会のうちに散会した。 なお 今後このような会を開き 読者の声を地質ニュースの編集に反映させ 読者のニュースとして発展させる考えである。 さらにみなさまのご支援をお願いする次第.

・・地質調査所の出版物・・・

・地質調査所月報 第14巻 第1号

金子徹一 田村芳雄:屈折法における多層構造の簡単な解析法

武 司 秀 夫:新潟県東蒲原郡のベントナイト鉱床

武 司 秀 夫:福島県会津若松市石ケ森鉱山・朝日鉱山の石膏鉱床 春城清之助 - 根本隆文 - 佐川昭:北海道浦日工業所付近の地質

鈴 木 舜 一:北海道石狩炭田夕張地区楓坑の〔めなし炭〕の石炭組織学的研究

沢村孝之助: 常磐炭田・苫前炭田と道東地域中新統の珪藻による対比

Ken Shibata and John A. Miller: Pottassium-Argon Age of the Sori Granodiorite, Ashio Mountain Block.

Toru Kikuchi : Preliminary Report on Iron Deposit on Sebuku Island,Karimantan, Indonesia

地質ニュース

第103号 3月号 定価 至170 〒12

昭和38年3月25日 発行

編 集 発 行 人 発 行 所 工業技術院 地質調査所 吉 富 保 重 株式会社 実 業 公 報 社

東京都千代田区九段 4 の 11 Tel. (331) 7 1 7 3 · 9 3 8 7 振替口座 東京 3 2 4 6 6 共同印刷株式会社

印刷所